

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
5 津市	対談項目1 サオリーナ及び三重武道館の供用開始に向けたスポーツ大会の誘致・施設PRの推進		サオリーナ及び三重武道館については全国的規模の大会に活用できる施設であり、津市としても利用誘致活動を積極展開しているところである。県においても、全国、県内に向けて、全国規模の大会、プロスポーツなどの利用のPRをお願いしたい。	平成33年の国体ではバスケット並びにバレーボール会場として利用させていただく予定である。広域で利用できる施設であり、三重テラスなど様々な場面でできる限り協力させていただく。来年のリオオリンピックの前後がキャンプ地を決定するタイミングであるようなので、東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地として市も手を挙げていただき、共に誘致に取り組んでいきたい。また、コンサートやプロスポーツの試合などそのような誘致も含めて市と連携してPRするとともに、県として利用も検討していきたい。
津市	対談項目2 県道亀山安濃線(高野尾～安濃)の早期整備	県道亀山安濃線の早期整備	当該区間の現状は、一部区間が車両通行不能や狭小である。通勤車両が増加しているとともに、近くでは「花と緑と水の里」が平成28年6月にオープン予定で、さらに交通量が増える見込みである。整備に向けて地元の同意も整ってきたので、早期着手をお願いしたい。	平成26年度に地元自治会連合会からの要望も提出いただいたところである。新たなプロジェクトも開始されるタイミングでもある。本年度の道路事業計画に「事業実施検討箇所」と位置付け、路線測量、道路予備設計を実施する予定である。早期事業着手に進めるよう努力していきたい。事業着手までの間の課題である用地買収については、市の協力が不可欠であるので、ご協力をお願いしたい。
津市	対談項目3 放課後児童クラブへの実態に即した支援	放課後児童健全育成事業に係る全てのクラブへの補助及び国庫補助対象外となった小規模放課後児童クラブへの県補助制度の拡充	今年度、児童数1人からでも放課後児童クラブ国庫補助対象となったが、一定の要件が付され津市としては使い勝手が悪い。すべてのクラブが補助対象になるよう、要件撤廃について、引き続き、県からも国へ働きかけをお願いしたい。 5人から10人未満の放課後児童クラブの立ち上げに対する県の補助制度についても、引き続きお願いしたい。	要件撤廃については、本年5月にも国へ働きかけを行ったところであるが、地域の実情に合わせた制度になるよう、国へは引き続き働きかけをしていきたい。 国庫補助対象外となる5人から10人未満のクラブについての県の補助のあり方については、国の動向を見ながら検討していきたい。
津市	対談項目3 放課後児童クラブへの実態に即した支援	ひとり親家庭の経済的負担を軽減するための制度確立	ひとり親家庭の児童に係るクラブに対する利用料を減免する県からの支援については、継続して実施されたい。	国にも、ひとり親家庭の支援制度の創設を働きかけつつ、国の動向や財源確保など検討し、現行の県の補助について継続していけるように努力していきたい。

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
津市	対談項目3 放課後児童クラブへの実態に即した支援	放課後児童クラブに係る支援員への研修充実及び環境整備	「放課後児童支援員」の二人以上の配置や支援員としての資格の取得などが国から求められている。資格取得や資質向上のための研修を受けやすくなるように実態に即し充実した対策をお願いしたい。また、すべてのクラブにAEDが設置できるよう県補助を創設されたい。	放課後児童支援員資格認定研修については、各地域から出席いただけるよう、県内4会場において、約400名を対象に実施予定である。研修充実については、今年度の実施状況を踏まえて、方向性を検討していきたい。AEDについては、購入・レンタルの国庫補助制度があるので、市においてはその活用を視野に入れていただくとありがたい。
津市	対談項目4 県立一志病院の地域医療の拠点としての確立と自立的な運営		一志病院は白山・美杉地域の医療を担う中心的な病院として、なくてはならない病院であるが、一志病院に自ら足を運べる元気な高齢者ばかりではない。当該地域には家庭医療などが行える住民に身近な診療所が必要であり、その確保が津市の役割と考える。そのために、一志病院の人的資源等を是非活用したい。県においては、津市が行ってきた寄附講座を発展させて、家庭医療を充実させる役割を担い、一志病院を地域の拠点病院としてほしい。今後議論が必要と考えている。	一志病院は、寄付講座・三重大の協力のもとに、総合診療医の育成のメッカとなってきたとともに、白山・美杉地域の医療の一翼を担う重要な拠点でもあると認識している。今後については、白山・美杉地域の地域医療体制の維持確保の観点から、県議会による病院改革の方針に照らしながら、検討する必要がある。来月にも一志病院の在り方や運営などについての検討会を立ち上げ、津市にもご参加いただいで議論を進めたい。引き続き津市のご協力をお願いする。